

TSUDO PAPER



Vol.11

Reform / Renovation / Custom housing

発行元 ■株式会社 建築工房 集
〒243-0426
神奈川県海老名市門沢橋 1-21-17
TEL:046-244-4643 FAX:046-244-4743

TAKE FREE

建築工房 集
KENCHIKUKOBO TSUDO I



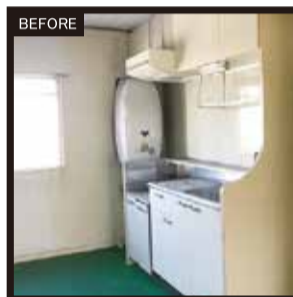
スケルトンリフォームでかなえた お気に入りの空間



S様のおじ様が40年以上前に購入し、一度も住むことなく所有していたというマンションの一戸。このままではもったいないからと譲り受けたものの、手つかずだった部屋はボロボロ。住める状態にするには、リフォームが不可欠!ということで始まったリフォーム会社探し。家主不在だった荒れた部屋から、お気に入りの詰まった居心地の良い空間へと生まれ変わりました。S様のお気に入りスポットをご紹介します!

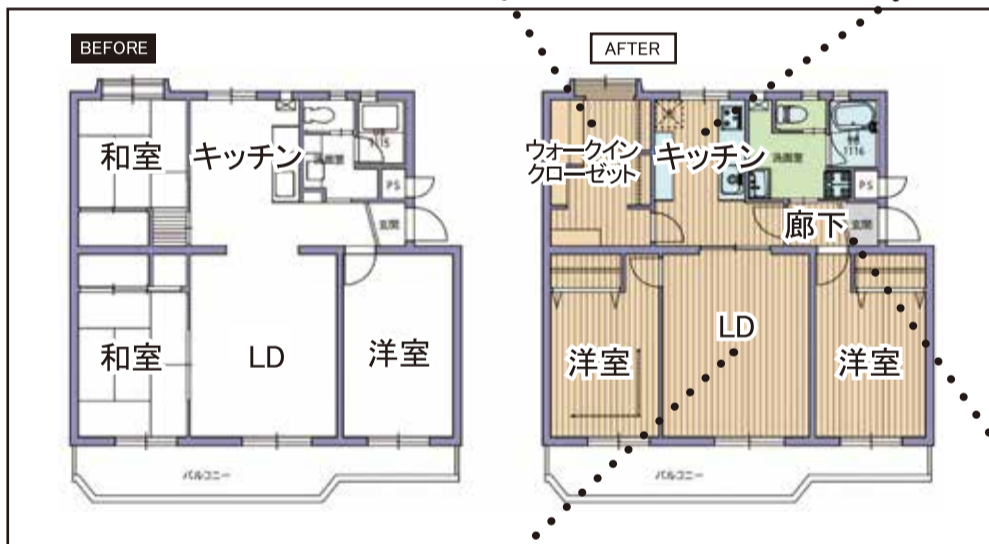
ウォークインクローゼット

機能性に優れたウォークインクローゼットは、抜群の収納力。布団などの大物や、靴置き場としても活用。



キッチン

白を基調とした、清潔感溢れるキッチン。広々としてお料理も捗ります。



LD

一番時間をかけて、こだわって決めた鮮やかな黄色い壁紙。いつも動画を見ているYouTuberのお部屋を参考にしました。



廊下

壁紙の淡いブルーと、キッチン入口のポトルグリーンの開き戸が目を引くオシャレな玄関。一番のお気に入りスポット!



洗面室



トイレ



洋室





海老名市
S 様
インタビュー

■集を知ったきっかけは？

おじの所有していたマンションを譲り受けた部屋のリフォームが必要になり、はじめに地元で業者を探しました。何社か見積もりまでお願いして、海老名でも探そうと思ってネットで検索しました。全部で3〜4社にお話を伺って、最終的に辿り着いたのが集さんです。

■具体的にどんなアドバイスがありましたか？

元々、片づけや物を捨てるのが苦手という話をして、収納場所を多く取ってもらいました。まだ引っ越して間もないので荷物は少なめですが、収納がたくさんあるので荷物が増えても安心です！キッチンも、壁紙も、扉も、本当に自分だけじゃ決められなかったので、全部アドバイスしてもらって進めたかんじです。

■集を選んだ決め手は？

はじめにホームページを見て、私の好きな雰囲気だなと思いました。初めて行って話して「もうここだあ！」って即決しました(笑)。一番の理由は、話しやすさですね。実家以外に賃貸にも住んだことはありますが、リフォームなんて何をどうしたらいいのが全くわからなかった状態でした。でも、私の気持ちを汲み取ってくれて、色々な提案やアドバイスをしてくれたので、すごく助かりました。

■住み心地はいかがですか？

本当に住みやすく、最高です！満足すぎて、こうしておけば良かったと思うこともありません(笑)！駅の近くに住むことにずっと憧れていたもので、実現して嬉しいです。



／ どちらがうの？ ／

リフォーム と リノベーション



「リフォーム」と「リノベーション」、聞いたことはあるけど、違いについてはわからない方も多いかと思います。今回は、「リフォーム」と「リノベーション」の違いをご紹介します。

リフォームとは



老朽化した物件の既存の基礎部分は残し、部分的に改築、修繕、増築などを行い、新築同様の状態に戻すことを指します。



- 費用が比較的抑えられる
- 最新の住宅設備に置き換わる
- 工期が短い
- 愛着のある部分を残せる



- 設計の自由度が低い
- 予定より費用がかさむこともある
- 基礎設備の劣化に対する不安

リノベーションとは



物件に大がかりな改修を施して、新たな機能や付加価値を加えることを指します。既存の住宅の魅力を活かしつつ、それぞれの生活スタイルに合った理想の家近づけます。



- 暮らしに合った自由設計が可能
- 配管や配線などの基礎設備も交換
- 資産性の向上



- リフォームと比較して高額
- 工期が長い
- 一時的な引っ越しの必要性

スケルトンリフォームとは



今回ご紹介したS様邸は、スケルトンリフォーム。「スケルトン（骨組み）」という言葉が指すとおり、柱や梁といった家の骨格だけを残したリフォームのことです。部分的なリフォームでは工事の難しい、水廻りの移動や間取りの変更も可能です。

家の悩みやお困りごとがありましたら、ささいなことでもお気軽にご相談ください。



建築工房 集
KENCHIKUKOBOmTSUDOI

様々な知恵や能力を持った人が集まる。
楽しいことをしに、自然と人が集まる。
「建築工房 集」にこめられた、名の由来。
それは、社長の理想と想いである。

お問い合わせ窓口

資料・ご質問などお気軽にお問い合わせください

0120-762-101

※電話番号はおかけ間違いのないようお願い致します

TEL: 046-244-4643

FAX: 046-244-4743

営業時間: 9:00~18:00

定休日: 水・当社指定定休日



<https://www.kobotsudo.co.jp>



改札正面の歩道橋を渡って徒歩3分